いのちの森の会

【活動分野】　環境保全、子どもの健全育成

【団体PR】

千葉市立稲毛第二小学校の校庭にある小さなビオトープ「いのちの森」には井戸があり、水を汲み上げて小川を循環させることで生き物の生活を守っています。春にはニホンアカガエルの卵が孵り、カントウタンポポが咲きます。クワの木やキイチゴが実をつけるとこどもたちが収穫を楽しみ、カナヘビやニホンヤモリを見つけては歓声をあげています。夏には自生するヘイケボタル鑑賞ができ、秋にはどんぐり拾いが楽しめます。月に１回程度、親子自然体験教室「いのちの森の日」を開催し、先人たちの知恵を継承する季節の行事を体験し、小学生から卒業生、地域の方々との交流の場を作る活動を25 年に渡り続けています。この環境を守るためのご支援をよろしくお願いします。